



金藤理絵選手の父
金藤宏明さん(山内町)

金藤理絵さんの父・宏明さんにインタビュー

理絵は小さいころから活発で、水泳をはじめスキーやバレーボールなど、たくさんさんのスポーツをしていました。自己決定・自己責任の方針だったので、したいことは何でもやらせ、やめることも自分で決めさせていました。自分で意思決定していたので愚痴も言いませんでした。

水泳で全国大会に出るようになったのは中学2年生の時からです。放課後はバスで三次スイミングクラブまでまじめに通い、着実に成長していきました。高校生になってからの大会では、私たち家族はいつも彼女が息継ぎで顔を上げるときに観覧席から声をかけ、泳ぐリズムを取る手助けをしていました。大学の時は一時声をかけ

るのをやめていました。リオ・オリンピック出場を懸けたことし4月の日本選手権では、リズムを取って記録を出すために、のどがかわるまで声をかけ続けました。この時、世界記録に0秒54まで迫るタイムを出し、オリンピック出場が決まりました。

今回、女性として初めて日本の競泳五輪代表チームの主将に選ばれ、本人としてはプレッシャーもあると思いますが、私はこれでよかったと思います。チームのことを考える大人としての覚悟を決めることで、自分のことばかりを考えずに済むからです。

オリンピックでは金メダルを期待されているようですが、親としては、実力を出し切って泳ぎきつてくれればそれでいい。自分で決めたことを、最後までよくがんばったねと言ってあげたいです。



2016年4月9日、金藤理絵選手(Jaked)は東京辰巳国際水泳場で開催された日本選手権で日本新記録の2分19秒65で優勝し、リオ五輪代表に決まりました。2008年の北京五輪で7位になった後は、2012年のロンドン五輪代表を逃し昨年の世界選手権も6位に終わるなど、つらい時期もありましたが見事に復活を遂げました。(写真提供: Jaked)

がんばれ金藤理絵選手!



2016年・日本水泳選手権
1位
(リオ五輪出場権獲得)



2015年・世界選手権
6位



2014年・仁川アジア大会
銀メダル



2012年・日本水泳選手権
3位
(ロンドン五輪出場逃す)

前回大会からの歩み

(写真提供: Jaked)



競泳女子200メートル平泳ぎ
日本記録保持者の金藤理絵選手が、リオデジャネイロオリンピックに出場します。

7月22日に庄原市役所で開催された全国大会等壮行式では、金藤選手の父・宏明さんを招き、全国大会などに出場する選手の皆さんと一緒に金藤選手の活躍を願い、「めざせ!!金メダル!!」の応援メッセージやヒバゴンのキャラクター入りの法被、Tシャツなどを贈呈しました。

みんなで応援しています。頑張れ!金藤選手!!



山内小学校の児童も応援

金藤選手の母校である山内小学校の児童が応援メッセージカードを手作りました。声援はリオデジャネイロにきつと届きます!

金藤理絵選手のふるさととして、市民などが一堂に会して競技観戦を行うパブリックビューイングを開催します。各会とも、先着50人にオリジナル応援Tシャツなどの応援グッズを配布します。大会当日も市民一丸となって金藤選手を応援しましょう。

金藤理絵選手リオデジャネイロオリンピック出場試合のパブリックビューイングを開催します

【放映日時】

①予選

8月11日(木・祝) 午前1時ごろ

②準決勝

8月11日(木・祝) 午前10時ごろ

③決勝

8月12日(金) 午前10時ごろ

※時間はテレビ放映開始時間です。(日本時間)

※競技開始時間は、試合の進行状況によって変更になる場合があります。

※開場は、テレビ放映開始時間のそれぞれ1時間前です。

【会場】 庄原市民会館
※①②は集客室、③は大ホールで開催予定。

【問い合わせ】

生涯学習課スポーツ振興係
0824・73・1196